





# 第四回関東甲信越静公民館大会要項

9月5日から8日にかけて例年のとおり関東ブロックの公民館大会が下記要項によって開催されます。本県からもこの大会にすすんで参加し、きたるべき全国大会への踏み台として県大会の成果を反映せしめようではありませんか。参加申し込み書は各市町村教委及び中心公民館連名で送付してありますから、本会事務局あて申し込んでください。

## 1. 趣 旨

前大会においては「公民館が地域社会の文化的創造発展に資するため、その経営をいかに改善充実すべきか」を研究課題として特施設、設備の充実並びに職員の拡充を強く打ち出したのであが今次大会においては「地域社会における生活文化の向上発展に資するために公民館はなにをなすべきか」ということを中心に研究討議し前大会の成果をさらに充実発展させるとともに今後の公民館の具体的な活動についての指標をうちたてようとするものである。

## 2. 主 催

- 全国公民館連絡協議会
- 関東甲信越県公民館連絡協議会
- 栃木県公民館連絡協議会
- 栃木県教育委員会
- 藤原町

## 3. 後 援

- 文部省
- 栃木県
- 藤原町

## 4. 期 日

昭和38年9月5日(木)～6日(金)

## 5. 会 場

栃木県上都賀郡藤原町立鬼怒川小学校講堂(全体討議講議)

## 6. 参 加 者

都県都市公運役職員、公民館職員、公民館運営審議委員会委員、都県市町村社会教育委員、同教育委員、同委員等

務局社教担当職員、都県市町村理事者および関係職員、社会教育関係課休役職員その他

## 7. 研究討議題

(1)分科会討議題(各分科会共通)  
「地域社会における生活文化の向上発展に資するため公民館はなにをなすべきか」

(2)全体討議題  
①各分科会の研究討議から生まれた問題  
②特に全体討議に付することを必要とする問題

## 8. 分科会の構成(都合により偏成がえもありうる)

第1部会 行財政を中心とする管理運営

第1分科会 都県関係者  
第2分科会 市町村関係者  
第2部会 独立専用施設をもつもの

第3分科会 都市地帯関係者  
第4分科会 農山漁村地帯関係者

第3部会 併置または施設のないもの  
第5分科会 都市地帯関係者  
第6分科会 農山漁村

第4部会 国民運動を中心とする新生活運動  
「公明選挙」  
「野黨推進」  
第7分科会 都市地帯関係者  
第8分科会 農山漁村

## 9. 講演、地域社会の変ぼうと公民館

## 10. 日 程

(第1日)  
10.30～12.30 受付  
12.30～13.00 開会

13.00～15.00 講演(1)  
15.00～15.30 会場移動  
15.30～17.30 分科会  
17.30～18.30 入浴休けい  
18.30～20.00 夕食交歓

(第2日)  
8.30～10.30 分科会  
10.30～11.00 会場移動  
11.00～12.00 全体討議  
12.00～12.30 閉会  
12.30～ 昼食解散

11. 宿 泊 料  
1人2泊 1,500円(1泊3食付)  
(第1日目昼食は各自負担)

12. 参加申込  
大会参加者は下記用式の申込書により予約金500円を添え県公運事務局を通じて、大会事務局あて8月20日(火)までに申込んで下さい。  
計一予約金(1人500円)は宿泊費の一部に充当し申込受付後は宿泊しない場合も返還しません。

13. 大会事務局  
宇都宮市塩田町304  
栃木県教育委員会事務局社会教育課内

第4回関東甲信越静公民館大会事務局  
事務局長 小 堀 三 朗  
電話宇都宮(2)3,211(代表)  
(但し9月4日からは栃木県藤原町鬼怒川館第2別館内におく)

14. 宿 泊  
栃木県上都賀郡藤原町鬼怒川「鬼怒川館第2別館」  
電話鬼怒川(2)1,023(代表)

## 第4回関東甲信越静公民館大会参加申込書用紙

都 県 名

役職名	氏 名	勤 務 先 又は住所	希望分 科会名	宿 泊 希 望			予 約 金
				4日	5日	6日	
							円

## お役所仕事の苦情処理に

### 「拝啓行政相談委員殿」

拝啓池田総理大臣殿、身体障碍朝夕のランシエアーに両方代害者のための字遣をふやせ、橋の交通がとみ合うために従来と。水上嬢氏の手紙(公開状)の所要時間約十五分が四、五〇は、大きな反響を呼びました。分もかり困るので、八千代橋しかし、私たちが国民が「拝啓を經由する郊外バスを利用でき池田総理大臣殿」に直訴することによってもらえないか」ともいいたし、その前に申し出ました。

「拝啓行政相談委員殿」と最寄り相談委員へへ気懸に相談されました。下さることも、もっともよい方法と思えます。

その一例、新潟市の昭和橋架設工事のため、一般交通が禁止陸運事務所に対し申し出内容をとなり、新潟交通バスでは、市連絡し善処方を求めたところ、内線を利用することに變更した。同事務所では、さっそく県警放たの通勤者は、以前の倍の乗車び新潟交通にその旨を申し入時間がかかるので、何とかして、検討した結果、郊外バスのもらいたいと、相談委員に申し出たものです。

とし子さん、新潟市下所島から西新橋の某役所へ通勤して間十五分、合計三千本のバス

「昭和橋架設工事以前は、いつを八千代橋一県庁前の短区間も新潟交通バス・Kのバス内線に運行することに問題が解決新編案！昭和橋、新編案の循環決としさんはもちろん大勢線を利用していたところ、本年の通勤者から寄せられました。

五月から七月まで、昭和橋架設工事のため、行政相談委員が、警工事のため、同橋の一般交通六四市町村に七〇名もいて皆線は禁止となり、新潟交通では、方のお申し出を待っています。

同区間の交通を、万代橋、県庁、明るい生活をおくるため、大い前の大回りの市内線を利用するように利用いたします。(新潟ことに變更した。このため、と行政監察局)としさんは大勢の通勤者は、

# 館 活 動



【町長さんも館長さんも一しょに走る夏の運動会・亀田】

## 活動のひとつ 盆踊り

### その積み重ねてきたもの

横山旭三郎

### 一、夏と社会教育

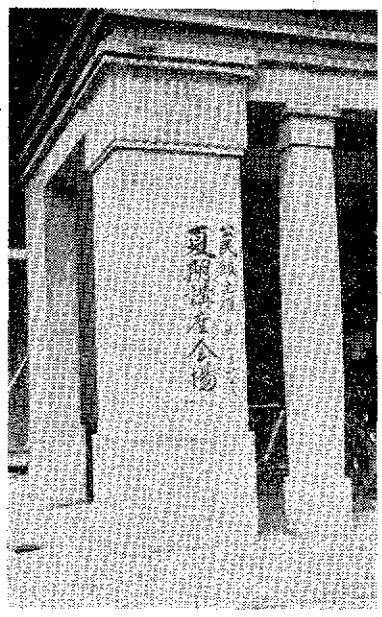
夏！夏！  
暑い。暑い。 気がゆる軟弱様の使い方ができれば一番と  
るむ。服装が乱れる。涼を求めていわけたが、不特定多数の相手  
外に出る。こんな時の活動は自然主体とするこの多い公民館活動  
と制約される要素が多い。この外は順応型の利用となりやすい。  
的条件を克服し  
て準備する気力  
を養うのが教育  
の本旨であると  
見る型と外的条  
件に順応して、  
この環境では、  
こうした事実を

### 二、最近行なった 夏季行事

学級講座等の経緯はもちろんで夏  
季でも行なわれるが、それ以外の  
ものを列挙して見ると、  
イ民間行事利用、盆踊り、夏祭り  
口講座、夏季農業講座、夏季大学  
ハ鍛錬のもの、夏稽古(柔道)  
ラジオ体操の奨励、登山、ハイ  
キング  
ニ屋外で行なったもの。野外植物でも行なわれるものである。

### 三、盆踊りを取りあげた例

民間行事は、長い間で自然に選  
ばれる法則ができていて、これは  
青年、これは町内会かというよう  
に選ばれるものが多い。その  
れゆえにこれが改革を勇断に行な  
うことは、よほど地域の動きを  
見ないとできないことが多い。へ  
たにすると、他の最も必要な活  
動にも努力を失なうことがある。と  
いって傍観してよいかは、そのも  
の、そのことよって判断しなけ  
ればならない。社会は進んでいる



【夏期講座を實施中の公民館】

### 口風習は簡単にやめられない

これまで喧そうにわたるとは、  
暨犯罪法等の対象となる。  
これらに対し市民の間には、こ  
の行事は何百年も続いたものであ  
り、益の二、三日は公然と語るべ  
きである。となかなか変えようと  
しない。ついに昭和三十、三年  
頃は一応黙認という形をとった  
が、その後、車も増加し、町を移  
動する流しの形となった。この流  
しは日没後一時間という規定のた  
め、これは容易に市民の一部の納  
得が得られなかった。

### ハ公民館と盆おどり

盆おどりを教育的にする等とい  
うと敬愛するし道学者の考えだ  
と市民から敬遠されてしまう。  
しかし、かつて私たちの町では  
街路やまを立って、踊っていた  
たこと、道路交通取締法で  
きなくなら、人家附近で夜半す  
るまで喧そうにわたるとは、  
暨犯罪法等の対象となる。  
これらに対し市民の間には、こ  
の行事は何百年も続いたものであ  
り、益の二、三日は公然と語るべ  
きである。となかなか変えようと  
しない。ついに昭和三十、三年  
頃は一応黙認という形をとった  
が、その後、車も増加し、町を移  
動する流しの形となった。この流  
しは日没後一時間という規定のた  
め、これは容易に市民の一部の納  
得が得られなかった。

### われらのグルッペ

「自民党から共  
産党まで」私た  
ちのグループの  
キャッチフレー  
ズがこれです。  
たゞえ、政敵  
派は異つても  
お互いの善感を  
信頼し、大いに  
磨き合ひ、さら  
に市政や国政に  
も影響を及ぼし  
ていくやう、社  
会活動も展開し

ようというのがこの会の目的で  
す。昨年十一月に発足し、現在  
会員は五十名、会費一月百円  
(一切補助金は貰わない方針で  
す)入会、退会等は、全然制限  
がありませんが、会員のほとんど  
が、三十代の年令といつのも  
特色です。今までの学習会の主  
な内容は、新潟大学、中村幸一  
教授の「日本の起原」、佐藤第  
次直江津市長の「市政の概要」  
「古海香雲江津教育委員長の「  
印度紀行」討論会「新しい時代  
の「セックス」について」等。  
社会活動としては、県庁初  
社会議員候補者の「合同個人演  
説会」を成功させたことがあげ  
られます。私たちのようなク  
ループが、全国にわたるところに  
できるやう、願っています。  
運営委員長、直江津市本町三、  
占川 渉 事務長、同本町四、  
吉川健司  
皆さんの公民館での特色あるク  
ループを本で紹介してください  
し。グループあても増設希望  
します。  
(編集者)





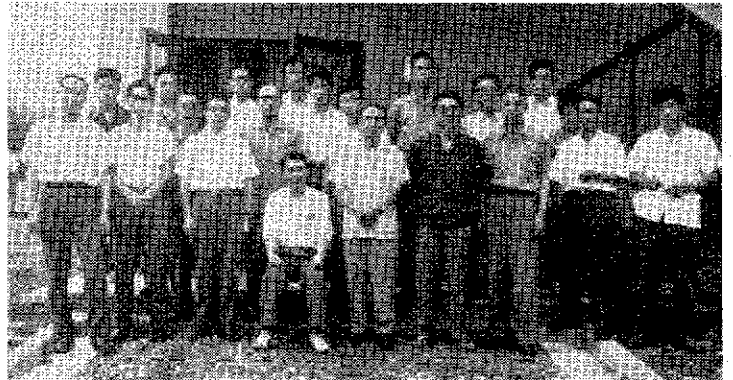
# 猛暑にめげず勉強中

## 社教主事受講生(学芸大)からおたより

猛暑について、ことしも社教主事講習が東京・横浜の二大学で開かれています。そのひとつ、学芸大学に学んでいる本県勢21名を慰問したところ、折り返し次のような寄せ書きが到着いたしました。チームワークのよさは、すでに本県勢の伝統となり、他県勢をうらやましがらせているとのこと、新潟県の社会教育のあすの力を約束しているようでもあり、うれしいことです。皆さんからも激励のおはがきでも差し上げて下さい。

あて先

- 東京小金井市、学芸大学内、社教主事課程、新潟県出身者一同様
- 文教区大塚窪町、教育大学内、同
- 横浜市横浜大学内、同



〔写真は学芸大三号教室前に勢ぞろいした本県勢 中央は平沢教育大教授かける人〕

### 新井市 杉野哲次

新潟県勢は21名の大部隊、自己紹介は獅子剣光の宣伝をたっぷり、録音で聞かされたくらいでした。各県代表による運営委員会設置となったが、誰もが役員になる一、予備知識が徹底して事前工作が盛ん。集合してももの5分たらずで、天下り人事。上越出張所の北島俊郎先生と、この小生、さて運営委員会は5部門に分れたが、北島先生と小生は「資料委員会、一番楽だと思ったから」ところが一委員長となるとまともならず最年長者と庶務委員長ということになった。しかし、誰も年令をいわない。たつていわく、北島先生「私は大正8年だ」と、白髪の人いわく「私は大正9年」と、残念でした。委員長は新潟県の北島先生に、そのおおりにきて、小生は資料委員長に。以上がこの45日間が思いやられる開講式的一幕でした。

### 新発田市 太田雪三

公連より見舞のあったのは新潟県のみ、同志諸氏の御恩情に感謝。毎日が暑さとの闘いですがけれども張り切っておりますのでいっこうに苦にもなりません。現場に帰ってからでも頑張るつもりです。

### 長岡市 深見保三郎

数年前青年学級に関係していた御縁で、受講の機会に恵まれました。社教関係の乏しい知識や考え方を持ち合せない自分自身に不安を強く持っていたわけです。関東甲信越地区の社教第一線で活躍しておられる御歴々と接触して同志的な心強さを感じました。毎日9時から4時まで行われる講義は何れも地方では得られないものばかりです。この道の大家の声に接して社教の重要性を改めて認識したようなわけです。

### 西川町 土屋マサ

紅一点かと案じてきましたが90分の8は同性でやや意を強くいたしました。しかし、新潟勢の中では紅一点(模けた)と、角よきにつけ悪しきにつき目だつということにはホトホト閉口。稀少価値(?)につけられることこのつらさを身をもって体験しています。県勢は数も最高チームワークもよく、特に積極的な新潟県内後進性など、どこ

にも見られず、一家言をなす方はかりでも、そこはそれ、その道に決して舟は山へ登らずすべり出し好調です

### 吉川町 五十嵐二郎

東京へきて買ったカバンを小脇にかかえ一路駅へと急ぐ。夜明けと共にマンモス東京がうごきはじめ。物憂い人混みの中の自分、人の動きに従わざるを得ない自分である。ふと、大衆の流れにまき込まれている個人というものを考えていた。

### 高田市 小柳秀平

お前ではちよいと顔の利くつわものも、緑の名符を胸につけさせられた。校地にすたい非道道の走る広大な一角11番教室につわもの共が沈んだまま。得難い講師が次々と御タツチ。じっと聞いていると汗が流れる。この頃、講師の口から「皆さんのように社会事業のお仕事を……」といわれるとビクビクとするようになった。さっそく唇に帰り教え子の諸君宛に「……先生の授業を、いつもじっときいてきてくれた君たちの苦勞が分ってきたようだ」と。

### 三条市 山井信夫

18年の教員経験(うち中学15年)、その間、卒業生のいろいろな面での助言と相談ののってきた。そしていつも行きあたるのは卒業後すぐ実社会に飛び出した青少年の悩みと、それを取囲む諸条件の複雑さで、その正体を掴み得ないということだった。

社会教育諸団体の講演会に出席し、その内容の良さに引きつけられたこともあったが、心のわだかまりを拭い去るというまでにはいけなかつた。これが社教主事講習をうける動機となり、一昨年、昨年と二年つづけて希望し、今回は何んとしてもと期待していた。受講を許され幸運として参加した。昨年は指導主事講習を教育大で受けた。これによって得た知識を本当に自分のものとして理解し、実践へと夢は大きい。

### 弥彦村 鈴木孝

学芸大の参加者(県人会)は、まれにみる勤勉家ばかり、講習中々にして「中心的存在」ぶりを発揮している。勉強のつらさは、どうやら克服できるとしても、「呆して酷暑に耐えられるか。これが参加者共通の難題である。」「特殊地域の表裏を実地検証し、大い

に成果をあげることに」これは先達の忠告であるが、忠実に守ることも科目社会探訪の一単位でもある。県公連本田局長早々の陣中見舞にただただ感謝あるのみ……。

### 白根市 福島定治

本格的な講義が始まって三日目、学芸大の学長高奴頭先生、黒板の前に立ち講義がはじまる。「哲学の役割」から口を開かれ「人間の生き方」で終わった。その話しぶりは水を流したようなもの。受講者はわかったような顔つきで一生懸命にノートをとる。

### 村松町 梁取克巳

猛暑と睡魔と闘いながら県勢20名は張りきっております。講習も、いよいよ、これからが本番?県公連より早々の激励に、深く感謝。

### 相川町 岩崎照

今日で(7月22日)二単位とちょっと。先は長いが頑張っています。諸兄と相まみえる時は頭髪も何本か抜けるけれどそれはそれだけ?後は云わぬが花、よろしく留守眉を頼みます。

### 新津市 本田清義

「社会教育」関係の学者が少なく、各大学よりオンリデイを集めての一大講習会とお話ししており、全くの寄せ集め講師でした。しかし多少持ち味は違っても、とにかく一人一人の講義は充分私たち受講生を引きつけてくれるところがあり有意義です。一方、受講生も「知命」の年から20才台とこれまでオンパレードだが、明日を見つめよき主事たらんとする気概が教室にみなぎって、暑さにもめげず元氣よく学習しています。

### 金井町 石塚学

90名中21名の量的優越性をバックに、どうやら受講を続けております。変化の多い今夏の気象条件にもめげず、基本的な諸単位を身につけて、社会教育のために幾分とも役にたつ人間になって帰りたいと念じています。

### 五泉市 本間正平

真夏の太陽のもと、教えるもの、教えられるもの一体となつての講習、まさに暑さなど問題ではない、といいたいところではあるがとにかく暑い。しかしみんな一生懸命にがんばっている。特に後継者が一番ではないかと思う。これ一筋に新潟県の社会教育振興への道に通じるのではないだろうか。

# 事業収入で一切を運営

## 子供のお金で建った金沢市城南公民館

奥田庄太郎

### 他県のうごきに学ぶ

佐渡郡公進では、こども県外優良公民館表彰を授け、金沢市の二館に学んできた。そのうち一つ城南公民館を紹介しよう。

加賀白川石の金沢は、非戦災記念都市としてまた江戸時代の典型的な城下町として日本に残されたなつかしい都市である。この金沢駅から野田寺町行バスで十五分。寺町の名にふさわしく、そここゝに大きなお寺が林立して昔をしのばせる。近代的な郵便局の向いに木造モルタル二階建ての「城南公民館」がある。金沢市四十五学区の区域内にそれぞれ一つの公民館があり、十一層校区四千五百世帯、二万五千人の人たちから利用されているのがこの公民館で、校区り各学校一人出ずつ毎月寄附していたが、六年がかりでかって市民病院だった建物を四百二十万で購入、昭和三五年に改造して発足したという。従って市立でもなければ、職員九人のうち市職員は一人しかいない。以て住民の手でつくれた。表に表った公民館である。

一、その施設設備  
市民病院を改造しただけあって三三四七坪と大きく、各室ともきれいに整備されており、廊下には病院の名残りのリノリウムが一面に敷かれて清潔な感じを及ぼした。階下には  
事務室、応接室第一集客室  
第二集客室(和室) 図書室  
珠算学級室 講座室 老人ホーム(和室) 調理実習室、婦人サロンなど  
階上には  
大ホール(舞台付)結婚式場、披露室兼集客室(和室二室)  
若付室(二室)控室(四室)  
配膳室、保嬰室、少遊ルームなど、結婚式、グループ活動、講座など多目的機能的に配置されている。

備品も、映写機、幻灯機、テレビなどをはじめ、日常の治りに必要なものは、とおりそろえられており、特に目を引いたものは、結婚衣装とピアノ、オルガンで大きな部屋に一杯つまっていた。

二、組織と運営機構  
◎経費(約三八〇万円)  
市より交付金 三〇万円  
交区負担金 三〇万円  
使用料事業収益三二〇万円  
(結婚式による収益が二五〇組で二二〇万円、講座教室からの収益が一〇〇万円、簡易保険の団体集金による手数料六〇万円その他一〇万円)で、ほとんど事業収入により運営されている。

◎組織と職員  
館長一名(兼任の名義職)

主事一名(市職員)指導職員一名、事務員五名、講師一名(以上専)事務員一名(兼任)使下一名(住込み)

運営審議委員二〇名 各委員会委員四〇名 分館長一六名、公民館委員七〇名 分館委員一六〇名の大世帯で

・事業総務委員会(総務、広報、企画、事業 監査)  
・文化教養委員会(児童、青年、婦人、祝慶覧、成人、産業)  
・保健体育委員会(厚生、体育、レクリエーション)の三つの委員会に組織され、活発な活動を展開している。

三、主な事業  
(1) 館内事業  
・生活簡素化のための結婚式から

### 猫日記 うつぎのす



被曝までのすべての利用に供すること。

・各種の講座(婦人学級、教養講座、青年学級)を始め、グループ教室を開設し利用に供すること。

・集金、図書の出し、講習等の利用に供すること。

・校区各団体の事務連絡をはかること(市並に各団体よりの文書整理、通知書の配付その他一切の行事を公民館で行なう)

・校区民の相談(就職、求人、住居、結婚、法律など)に応ずる相談コーナーの開設

・展示物及び各種統計調査を実施する。

(2) 館外事業  
・分館活動の指導育成をはかること

・社会教育活動を浸透させること  
・映画、スライド会などの開催をはかること  
・救、ハエ撲滅運動、町を美しくする運動、青少年健全育成運動を推進すること。

など多岐にわたり、火曜日を休みに日曜日には、校区民全員が利用できるようにする。

(3) グループ活動  
「品物のデパートが百貨店ならばこの公民館は、社会教育の百貨店デパートにしたい」といわれた至事さんの言葉通り、いろんなグループ活動が行われていた。

オルガン教室、歌の教室、ピアノ、俳句、謡曲(以上毎週日曜日)読書会、洋琴教室、謡曲入形教室、生花(以上毎週月曜日)合唱、日本舞踊、詩詠歌会、和裁教室、民謡(毎週水曜日)料理教室、囲碁、英会話、一般書道(毎週木曜日)読書会、料理教室、茶道教室(毎週金曜日)短歌、短歌、書道、手芸教室(毎週土曜日)などの他に学力教室

室と珠算は毎週月水木金曜日に開催して、その道の専門家、長寿会は毎月第一、第四の日曜日に開催して、その道の専門家、高校、大学の教授により協会に行なわれている。各会とも希望者は毎月五日までに申し込み、入金金と月会費が徴収されるからには、いかげんな会費は持たないし、校区民より信頼される会運営は、ほんとうに当務をした。木主事さんは二、三の例をあげながら説明してくれた。

(4) 広報活動(公民館たより)  
校区内のいろいろなきことや行事を知ってもらうため、毎月発行しているが、変わっている点は、この広報紙は広告料によらずに購読されていることである。しかも一年間の広告料は、年度始めにすでに決定しており、四月発行の公民館たよりの広報には、スタミナとリキの補強に赤まじり酒「漢の生一本、金腰からぶつとくたびれた」(御料理、おた福)までいろいろどり、校区民よりの親しまれている。

以上、いろいろと説明を聞いたが、館内を見させていただいたが、社教法による公民館とはいささか趣きの変わった校区自治公民館ともいえるべきか。参考になる点が多々あった。(前佐渡郡公進庶務畑野郎)

・職員給料は市より補助金がかかるが、市職員主事一名の職員の身分保障をどうするか、互助会の設立について検討している。  
・月七〇万円の簡易保険の団体集金も、職員の不足から思うようにはかどらず、校区婦人会にも協力を依頼したが、こと金の取り扱いなので充分な注意がある。(手数料六〇万の収益)  
・公民館の窓口で行なっている。

